

I 病院の概要

1 沿革

昭和初期に野山村民の医療の不安からの脱出のため、「自分たちの命は自分たちで守ろう」と産業組合連盟の有志が各地で診療設置運動に立ち上がったことが契機となり、昭和7年11月、組合立一関実費診療所として開設されたのが始まりであり、昭和25年11月1日に県営移管され、岩手県立磐井病院となった。

昭和41年6月に、一関駅前から山目字前田13番地に病床数222床として新築移転し、病床数の増床、高度医療器械の整備を進めながら、平成4年7月に現在の5病棟体制305床となった。

医学、医術の急速な進歩と拡大、医療需要に対応するため、数回にわたって増改築を行うとともに、診療体制の充実や高度医療器械等の整備を図り、地域医療の確保に努めてきたが、敷地及び建物が狭く老朽化し、今後の新たな医療需要に対応することが極めて困難な状況となったことから、両磐保健医療圏の中核病院として機能を十分に果たすため、平成15年9月に一関市狐禅寺字大平及び峯下地内に新磐井病院の建築を開始し、平成18年4月1日、標榜診療科20診療科、病床315床の新しい磐井病院として開院した。

2 病院年譜

昭和10年 1月 7日	購買利用組合磐井病院 (29床)
昭和11年10月 1日	岩手県医薬購買利用組合連合会に移管 医薬連磐井病院と改称
昭和14年12月 1日	病棟増築 (52床)
昭和16年12月 1日	岩手県信用販売購買利用組合連合会に移管 研産連磐井病院と改称
昭和18年12月 1日	岩手県農業会に移管 農業会磐井病院と改称
昭和21年 4月	真滝診療所開設
昭和22年 9月14日～16日	キャサリン台風被災
昭和23年 9月16日～17日	アイオン台風被災
昭和23年11月 1日	岩手県厚生農業共同組合連合会に移管 厚生連磐井病院と改称(98床)
昭和25年11月 1日	岩手県に移管 岩手県立磐井病院と改称 内科・小児科・外科・産婦人科・耳鼻科・眼科・物療科 計150床
昭和26年 8月 1日	真滝診療所、平泉診療所を磐井病院附属診療所に改組
昭和30年 3月31日	平泉診療所地元移管
昭和30年11月	患者収容定員変更 一般121床、結核38床、計159床
昭和33年 6月	患者収容定員変更 172床
昭和33年10月	総合病院名称使用承認、基準看護及び基準給食実施承認
昭和35年 4月 1日	県立一関高等看護学院実習病院となる。
昭和35年 8月	皮膚科、整形外科開設
昭和38年 5月	患者収容定員変更 一般186床、結核36床、伝染10床、計232床
昭和41年 6月	移転新築

	内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・理学診療科 一般 186 床、結核 36 床、計 222 床
昭和 42 年 5 月	救急指定病院指定告示
昭和 55 年 3 月	救急サブセンター附設 30 床 計 252 床
昭和 55 年 5 月	二次救急医療実施（病院輪番制）
昭和 55 年 9 月	脳神経外科開設
昭和 57 年 6 月	結核病床 36 床を一般病床に転用
昭和 62 年 12 月	形成外科開設
昭和 63 年 4 月	泌尿器科開設
平成 元年 7 月	待合ホール、手術棟の改築
平成 3 年 4 月	麻酔科開設
平成 4 年 7 月	診療等増設（第 5 病棟 53 床）計 305 床
平成 8 年 4 月	第一内科を内科、消化器科に、第二内科を循環器科に改編
平成 9 年 4 月	救急処置室増築
平成 10 年 4 月	呼吸器科開設
平成 13 年 4 月	神経内科開設
平成 14 年 4 月	心療内科開設、緩和医療科設置
平成 15 年 9 月	新病院建築工事開始
平成 15 年 12 月 15 日	新磐井病院・南光病院安全祈願
平成 18 年 3 月 27 日	新磐井病院・南光病院落成式
平成 18 年 3 月 31 日	新磐井病院に入院中の患者を移送（移送患者 57 人）
平成 18 年 4 月 1 日	移転新築 内科・心療内科・神経内科・呼吸器科・消化器科・循環器科・小児科・外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・リハビリテーション科・麻酔科・歯科・放射線科 一般 305 床、結核 10 床、計 315 床
平成 19 年 1 月	病院機能評価受審完了
平成 19 年 3 月	附属真滝診療所閉所
平成 21 年 7 月	D P C 対象病院
平成 22 年 2 月	呼吸器科休診
平成 22 年 4 月	心臓血管外科開設 附属花泉地域診療センター民間へ経営移管
平成 23 年 4 月	地域周産期母子医療センター
平成 24 年 4 月	附属花泉地域診療センター民間から経営移管
平成 25 年 10 月 1 日	地域医療支援病院
平成 26 年 2 月	病院機能評価審査更新
平成 26 年 4 月	呼吸器科再開
平成 27 年 8 月	眼科再開
平成 28 年 6 月	自治体立優良病院全国自治体病院開設者協議会及び全国自治体病院協議会会長表彰

平成 29 年 1 月	総合診療科開設
平成 29 年 6 月	自治体立優良病院総務大臣表彰
平成 30 年 3 月	病院機能評価審査更新
平成 30 年 6 月	患者支援センター開設
令和 元年 8 月	「赤ちゃんにやさしい病院 (BHF : Baby Friendly Hospital)」に認定

3 診療圏人口・当院の患者状況

(単位：人)

市町村名	人口 (令和 5 年 3 月現在)	当院受診状況 (延人数) (令和 4 年度)	
		外来患者数	入院患者数
一関市	108, 587	95, 604	64, 918
平泉町	6, 939	6, 482	5, 049
合計	115, 526	102, 086	69, 967

・一関市。「住民基本台帳世帯・人口調」.<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/33,45498,42,1,html>, (2023-04-22)

・平泉町。「人口・世帯数」.<https://www.town.hiraizumi.iwate.jp>, (2023-04-22)

4 標榜診療科 (24 診療科)

内科、心療内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、麻酔科、歯科口腔外科、放射線科、リハビリテーション科、救急科、病理診断科、精神科

【院内標榜診療科】

総合診療科、緩和医療科、新生児科、画像診断科、放射線治療科、血液内科

5 病床数・平均在院日数 (令和 5 年 3 月 31 日現在)

病棟	病床数	入院診療科	平均在院日数
2 病棟	51 床	外科、救急科、歯科口腔外科	8.1 日
3 西病棟	60 床	小児科、新生児科、産婦人科、形成外科	6.7 日
3 東病棟	60 床	整形外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻いんこう科	10.4 日
4 西病棟	50 床	消化器科、眼科	4.3 日
	10 床	結核病棟	7.6 日
4 東病棟	60 床	呼吸器科、循環器科、皮膚科、放射線治療科、神経内科、救急科	9.6 日
5 病棟	24 床	緩和医療科	22.2 日
合計	315 床		9.3 日

6 施設基準（令和5年3月31日現在）

- ・初診料（歯科）の注1に掲げる基準
- ・歯科外来診療環境体制加算1
- ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）
- ・結核病棟入院基本料（7対1入院基本料）
- ・総合入院体制加算3
- ・救急医療管理加算
- ・超急性期脳卒中加算
- ・診療録管理体制加算1
- ・医師事務作業補助体制加算1（15対1）（結核50対1）
- ・急性期看護補助体制加算（50対1）、夜間100対1急性期看護補助体制加算、夜間看護体制加算、看護補助体制充実加算
- ・看護職員夜間配置加算（16対1配置加算1）
- ・療養環境加算
- ・重症者等療養環境特別加算
- ・栄養サポートチーム加算
- ・医療安全対策加算1、医療安全対策地域連携加算1
- ・感染対策向上加算1、指導強化加算
- ・患者サポート体制充実加算
- ・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ・ハイリスク妊娠管理加算
- ・ハイリスク分娩管理加算
- ・呼吸ケアチーム加算
- ・術後疼痛管理チーム加算
- ・後発医薬品使用体制加算1
- ・病棟薬剤業務実施加算1
- ・データ提出加算2（許可病床数200床以上）
- ・入退院支援加算1、地域連携診療計画加算、入院時支援加算
- ・認知症ケア加算1
- ・せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・精神疾患診療体制加算
- ・排尿自立支援加算
- ・地域医療体制確保加算
- ・小児入院医療管理料4
- ・緩和ケア病棟入院料2
- ・看護職員処遇改善評価料53
- ・外来栄養食事指導料の注2（栄養管理加算）
- ・心臓ペースメーカー指導管理料の注5（遠隔モニタリング加算）
- ・がん性疼痛緩和指導管理料

- ・がん患者指導管理料イ・ロ・ハ・ニ
- ・小児運動器疾患指導管理料
- ・乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- ・婦人科特定疾患治療管理料
- ・二次性骨折予防継続管理料 1・3
- ・下肢創傷処置管理料
- ・院内トリアージ実施料
- ・夜間休日救急搬送医学管理料、救急搬送看護体制加算 1
- ・外来放射線照射診療料
- ・外来腫瘍化学療法診療料 1、連携充実加算
- ・ニコチン依存症管理料
- ・ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）
- ・がん治療連携計画策定料
- ・外来排尿自立指導料
- ・ハイリスク妊産婦連携指導料 1
- ・薬剤管理指導料
- ・医療機器安全管理料 1・2（歯科）
- ・歯科疾患管理料の注 11 に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料
- ・在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料（緩和ケア・褥瘡ケア・人工肛門ケア・人工膀胱ケア）、専門管理加算（緩和ケア・褥瘡ケア・人工肛門ケア・人工膀胱ケア）
- ・持続血糖測定器加算（間歇注入注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定
- ・遺伝学的検査
- ・BRCA 1／2 遺伝子検査
- ・先天性代謝異常症検査
- ・HPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
- ・検体検査管理加算（Ⅱ）
- ・胎児心エコー法
- ・ヘッドアップティルト試験
- ・神経学的検査
- ・コンタクトレンズ検査料 1
- ・小児食物アレルギー負荷検査
- ・CT透視下気管支鏡検査加算
- ・画像診断管理加算 1
- ・CT撮影及びMRI撮影
- ・冠動脈CT撮影加算
- ・心臓MRI撮影加算
- ・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・外来化学療法加算 1

- ・無菌製剤処理料
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）、初期加算
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）、初期加算
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）、初期加算
- ・がん患者リハビリテーション料
- ・歯科口腔リハビリテーション料2
- ・硬膜外自家血注入
- ・人工腎臓 慢性維持透析を行った場合1
- ・導入期加算1
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・組織拡張器による再建手術（一連につき）（乳房（再建手術）の場合に限る）
- ・乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）
- ・乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）
- ・乳腺悪性腫瘍手術（乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの））
- ・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
- ・食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）等
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）
- ・大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
- ・腹腔鏡下肝切除術（部分切除及び外側区域切除）
- ・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・膀胱水圧拡張術
- ・胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）
- ・周術期栄養管理実施加算
- ・輸血管管理料Ⅰ
- ・輸血適正使用加算
- ・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- ・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・麻酔管理料（Ⅰ）
- ・歯科麻酔管理料
- ・放射線治療専任加算
- ・外来放射線治療加算
- ・高エネルギー放射線治療
- ・1回線量増加加算（全乳房照射）
- ・強度変調放射線治療（IMRT）
- ・1回線量増加加算（前立腺照射）
- ・画像誘導放射線治療加算（IGRT）
- ・体外照射呼吸性移動対策加算
- ・定位放射線治療

- ・ 定位放射線治療呼吸性移動対策加算
- ・ 保険医療機関間の連携による病理診断（送付側）
- ・ 保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製（送信側）
- ・ 保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による迅速細胞診（送信側）
- ・ 悪性腫瘍病理組織標本加算
- ・ クラウン・ブリッジ維持管理料
- ・ 入院時食事療養（Ⅰ）

7 職員体制・医師の状況・組織図（令和4年4月1日時点）

（1）職員体制

（単位：人）

区 分	正 規	常勤臨時	時間制臨時	計
医 師 ・ 歯 科 医 師	69			64.0
研 修 医		12		12.0
看 護 師	222	10	6.6	238.6
助 産 師	25			25.0
准 看 護 師	4	2		6.0
看 護 補 助 者		15	15.1	30.1
薬 剤 師	14			14.0
薬 剤 助 手		4	0.5	4.5
診 療 放 射 線 技 師	14		0.6	14.6
診 療 放 射 線 補 助 員		1		1.0
臨 床 検 査 技 師	17	2	0.5	19.5
臨 床 検 査 補 助 員		1		1.0
理 学 療 法 士	6			6.0
作 業 療 法 士	3			3.0
言 語 聴 覚 士	2			2.0
臨 床 工 学 技 士	5			5.0
歯 科 衛 生 士		4		4.0
視 能 訓 練 士	2			2.0
医 療 安 全 管 理 専 門 員	1			1.0
管 理 栄 養 士	6			6.0
栄 養 士		1		1.0
調 理 師	18	4	2.8	24.8
調 理 手		4		4.0
事 務 員	23	16	0.8	39.8
医 療 社 会 事 業 士	4	1		5.0
医 療 ク ラ ー ク		33	0.5	33.5
ボ イ ラ ー 技 士		1		1.0
運 転 技 士		1		1.0
合 計	435	112	27.4	569.4

注1：育児休業者・休職者を除く現員であること。

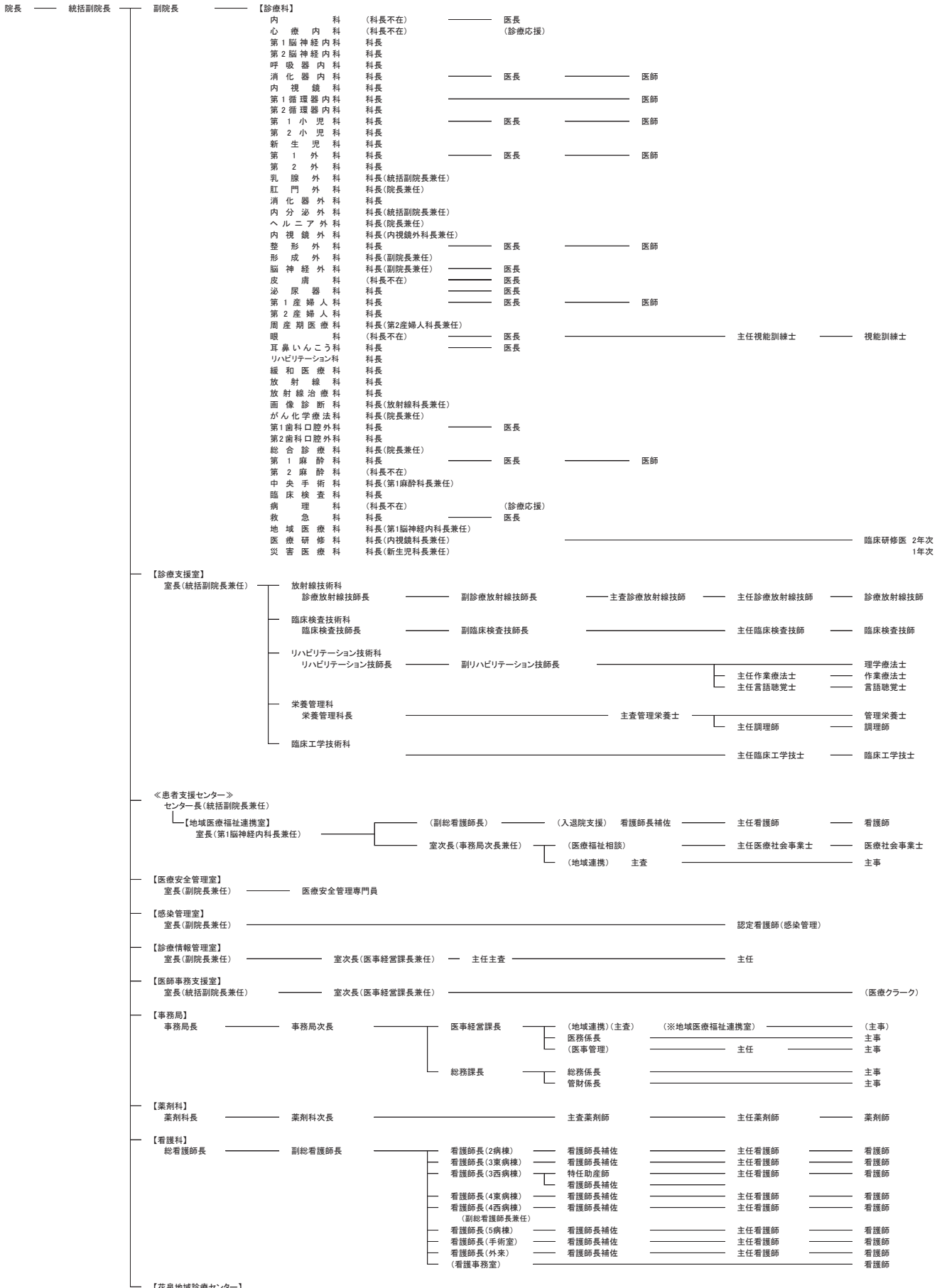
2：時間制臨時は常勤換算によること。

(2) 医師の状況

(単位：人)

診療科	正 規	常勤臨時	計	医務嘱託医・診療応援
内 科	1		1	中央病院・月2回（血液内科）
消化器科	7		7	東北大学・週3回
呼吸器科	1		1	胆沢病院・月2回
循環器科	5		5	
脳神経内科	3		3	岩手医科大学・週2回
心療内科				東北大学・週1回
小 児 科	3		3	岩手医科大学・月4回 もりおかこども病院・月2回 フリーランス医師・週3回
外 科	11		11	東北大学・月3回 東北医科薬科大学・月1回 中央病院・月1回 胆沢病院・月1回
整形外科	4		4	東北大学・週2回 高田病院・月2回
脳神経外科	3		3	千厩病院・週1回
形成外科	3		3	岩手医科大学・週2回
皮 膚 科	1		1	岩手医科大学・月1回 フリーランス医師・週2回、月2回
泌尿器科	2		2	岩手医科大学・週1回 中部病院・週1回
産婦人科	5		5	東北大学・月2回、月2回（週末待機） 宮城県立がんセンター・月1回（土・日待機）
眼 科	1		1	岩手医科大学・月3回
耳鼻いんこう科	3		3	東北大学・週1回、月1回（週末待機）
放射線科	2		2	東北大学・治療：週1回、診断：週1回 岩手医科大学・治療：月1回
麻 酔 科	3		3	東北大学・週1回 奥羽大学・週1回 フリーランス医師・月2回
救 急 科	2		2	
緩和医療科	1		1	東北大学・週2回
歯科口腔外科	2		2	岩手医科大学・週1回
病 理 科	1		1	
研 修 医		7	7	
合 計	64	7	71	

(3) 組織図



(令和 4年4月1日現在)

8 医療統計

(1) 患者数・病床利用率・平均在院日数・診療単価

区分		年度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
入院	許可病床数	315	315	315	315	315
	延患者数	91,449	89,663	78,627	80,698	80,518
	1日平均患者数	250.5	245.0	215.4	221.1	220.6
	新入院患者数	8,214	8,218	7,353	8,041	7,850
	1日平均患者数	22.5	22.5	20.1	22.0	21.5
	病床利用率 (%)	79.5	77.8	68.4	70.2	70.0
	うち一般 (%)	82.1	80.2	70.5	71.7	71.0
	平均在院日数 (日)	10.2	9.9	9.7	9.1	9.3
外来	延患者数	123,902	126,000	109,333	115,091	114,982
	1日平均患者数	507.8	525.0	449.9	475.6	473.1
	初診患者数	14,525	14,418	10,278	10,737	11,440
	1日平均患者数	59.5	60.1	42.3	44.4	47.1

(2) 診療科別患者数

診療科名		年度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
内科	入院	0	0	0	0	0
	外来	0	0	0	0	0
血液内科	入院	0	0	0	0	0
	外来	194	185	165	155	136
心療内科	入院	0	0	0	0	0
	外来	315	302	431	353	332
脳神経内科	入院	5,561	4,677	4,768	4,470	5,097
	外来	4,366	4,151	3,884	4,097	4,250
呼吸器内科	入院	5,292	5,930	4,064	6,645	6,953
	外来	5,079	5,640	5,028	5,267	5,338
消化器内科	入院	13,760	14,779	11,132	11,499	9,977
	外来	19,426	19,010	15,092	15,986	14,195
循環器内科	入院	5,699	5,176	5,386	5,055	4,577
	外来	4,074	4,187	4,076	4,645	4,675
小児科	入院	5,184	4,345	2,540	3,606	2,671
	外来	12,912	13,037	7,948	8,154	7,094
新生児科	入院	1,827	1,543	1,246	831	1,509
	外来	1,779	1,803	1,095	1,012	806

診療科名		年度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
外科	入院	11,612	12,003	10,059	9,991	8,505
	外来	15,230	15,082	13,902	14,554	13,939
心臓血管外科	入院	0	0	0	0	0
	外来	0	0	0	0	0
整形外科	入院	10,071	9,683	10,674	10,423	10,976
	外来	10,609	10,066	10,179	11,717	10,522
形成外科	入院	1,827	1,668	866	1,201	1,071
	外来	4,507	4,958	4,383	4,133	3,764
脳神経外科	入院	3,530	3,650	4,483	2,220	3,010
	外来	2,655	2,530	2,345	2,444	2,369
皮膚科	入院	1,256	722	413	568	106
	外来	8,539	8,684	7,239	6,533	6,230
泌尿器科	入院	2,939	2,816	2,057	2,355	2,288
	外来	5,123	5,298	4,669	4,722	5,702
産婦人科	入院	10,890	11,015	10,583	9,974	10,572
	外来	9,885	9,693	9,817	9,709	9,461
眼科	入院	195	284	263	291	297
	外来	2,908	3,361	3,468	3,870	4,088
耳鼻いんこう科	入院	1,817	2,062	1,284	1,671	1,978
	外来	4,349	5,223	4,268	4,399	5,072
麻酔科	入院	0	0	0	5	0
	外来	396	365	289	266	228
放射線治療科	入院	90	80	83	39	102
	外来	2,233	3,721	3,433	3,783	5,390
画像診断科	入院	0	0	0	0	0
	外来	118	139	132	150	109
緩和医療科	入院	5,065	5,477	4,640	5,689	5,309
	外来	1,037	906	830	1,004	925
救急科	入院	4,412	3,353	3,777	3,748	5,167
	外来	1,908	2,329	1,980	2,827	5,104
総合診療科	入院	5	42	42	92	31
	外来	1,077	1,034	1,145	1,363	1,268
歯科口腔外科	入院	417	358	267	325	322
	外来	5,183	4,296	3,535	3,948	3,985
総計	入院	91,449	89,663	78,627	80,698	80,518
	外来	123,902	126,000	109,333	115,091	114,982

(3) 救急患者数

区分		年度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
患者数	標榜時間内	2,344	1,614	2,414	2,791	3,728
	標榜時間外	10,025	10,617	7,195	7,788	8,321
	計	12,369	12,231	9,609	10,579	12,049
	うち入院	3,270	3,163	3,091	3,348	3,153
うち救急車で搬送		2,700	2,616	2,666	2,685	2,998
うちドクターヘリで搬送		11	5	7	8	6

(4) 紹介・逆紹介

区分		年度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
紹介患者数		5,148	5,372	4,544	4,816	5,041
逆紹介患者数		6,151	6,979	7,451	8,850	7,863
紹介率 (%)		67.3	71.2	59.1	60.1	60.8
逆紹介率 (%)		80.5	92.5	96.9	110.4	94.8

(5) 手術件数・分娩件数・死亡件数

区分		年度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
手術件数		6,442	6,680	6,496	6,911	6,918
分娩件数		756	676	692	568	578
死亡件数		456	551	516	511	588

9 事業運営の状況

(1) 経営収支の状況

(金額単位：千円)

区 分 \ 年 度	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度
1 医業収益	7,741,558	8,183,851	7,831,076	8,308,551	8,574,381
入院収益	4,830,446	4,985,122	4,768,522	5,071,577	5,238,043
外来収益	2,131,454	2,461,154	2,335,096	2,464,495	2,573,075
【小計】	6,961,900	7,446,276	7,103,619	7,536,072	7,811,118
その他医業収益	779,658	737,575	727,458	772,479	763,262
2 医業外収益	937,504	932,255	1,973,240	2,163,082	2,213,222
3 特別利益	0	0	143,304	0	0
収益合計	8,679,062	9,116,106	9,947,621	10,471,633	10,787,603
(うち一般会計繰入金)	(942,683)	(937,823)	(981,816)	(1,000,734)	(1,220,277)
1 医業費用	7,698,009	8,098,549	8,165,812	8,438,654	8,754,906
給与費	4,394,078	4,454,338	4,456,293	4,586,165	4,706,696
(うち給料)	(1,464,255)	(1,492,708)	(1,974,658)	(2,049,991)	(2,091,196)
(うち手当)	(1,694,171)	(1,722,895)	(1,820,718)	(1,866,237)	(1,929,719)
材料費	1,866,265	2,172,474	2,131,201	2,206,001	2,241,392
(うち薬品費)	(1,197,648)	(1,470,252)	(1,387,841)	(1,429,175)	(1,453,835)
(うち診療材料費)	(606,337)	(643,539)	(690,807)	(720,431)	(729,738)
経費	952,573	953,651	979,319	1,023,134	1,100,047
(うち修繕費)	(94,967)	(84,537)	(77,507)	(123,393)	(110,298)
(うち委託料)	(382,538)	(418,703)	(422,849)	(433,487)	(440,720)
(うち保守料)	(70,901)	(75,663)	(99,728)	(99,501)	(96,007)
交際費	0	0	0	0	0
減価償却費	444,836	447,687	566,728	580,616	653,103
資産減耗費	5,965	33,392	7,115	9,225	9,636
研究研修費	34,292	37,008	25,156	33,512	44,033
2 医業外費用	424,525	468,869	495,182	492,024	504,718
(うち支払利息)	(190,231)	(179,839)	(170,107)	(160,012)	(150,447)
3 特別損失	167,027	54,515	143,304	0	0
4 共通管理費	382,754	408,446	475,061	445,111	474,346
費用合計	8,672,315	9,030,379	9,279,359	9,375,789	9,733,970
差引損益	6,747	85,727	668,262	1,095,844	1,053,633
累積損益	7,673,010	7,758,737	8,426,999	9,522,843	10,576,476

(2) 患者平均収益の状況

(金額単位：千円)

区 分		年 度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
入院	1人1日平均収益	52,821	55,598	60,647	62,846	65,054
	1日平均患者数	250.5	245.0	215.4	221.1	220.6
外来	1人1日平均収益	17,202	19,533	21,358	21,413	22,378
	1日平均患者数	507.7	525.0	449.9	475.6	473.1

(3) 公衆衛生活動の状況

(単位：人)

区 分		年 度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
集団検診		7,395	7,212	7,299	6,569	6,328
個人健診		3,167	2,670	2,329	1,775	889
予防接種		6,292	5,876	5,380	4,651	4,386
人間ドック		0	0	0	0	0

(4) 管理料・指導料等の実績

区 分		年 度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
麻酔管理料 (件)		1,149	1,264	1,228	1,391	1,368
入院栄養食事指導料 (件)		906	984	1,247	1,776	1,513
外来栄養食事指導料 (件)		823	851	910	1,154	923
栄養サポートチーム加算 (件)		285	307	227	210	172
薬剤管理指導料 (件)		5,749	5,728	6,740	6,787	5,815
薬剤情報提供料 (件)		8,738	9,438	6,780	7,115	7,503
救急医療管理加算 (件)		17,511	17,446	15,841	15,895	15,780
検体検査管理加算 (件)		33,968	34,741	28,998	30,784	32,042
外来迅速検体検査加算 (件)		106,699	109,994	93,817	103,915	97,366
診療情報提供料 (件)		6,055	6,933	8,329	9,349	7,836
外来化学療法加算 (件)		2,512	2,801	2,519	2,464	134
外来化学療法診療料 (件)						3,310
入退院支援加算 (件)		3,366	3,618	4,175	4,991	4,657
院内トリアージ実施料 (件)		4,484	4,435	3,993	5,969	8,552
褥瘡ハイリスク患者ケア加算 (件)		769	806	687	764	857
がん診療連携拠点病院加算 (件)		198	196	238	367	344
がん患者指導管理料 (件)		523	1,559	1,149	1,316	538
院外処方率 (%)		84.2	83.5	86.1	86.0	84.8
医療相談 (件)		9,970	9,461	9,532	9,861	7,882

10 指定医療機関・学会認定

(1) 指定医療機関

保険医療機関

国民健康保険療養取扱機関

労災保険指定病院

基幹型臨床研修指定病院

生活保護法等指定医療機関

第二種感染症指定医療機関（結核病床）

救急告示病院

二次救急病院群輪番病院

養育医療指定病院

母体保護法指定病院

原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱病院

地域がん診療連携拠点病院

D P C 対象病院

指定自立支援医療機関（育成医療、更生医療、精神通院公費）

地域周産期母子医療センター

地域医療支援病院

指定小児慢性特定疾病医療機関

難病医療費助成指定医療機関

肝炎治療指定医療機関

(2) 学会認定

日本内科学会内科専門医一般教育関連病院

日本外科学会外科専門医制度修練施設

日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設

日本神経学会専門医制度認定准教育施設

日本整形外科学会専門医制度認定研修施設

日本形成外科学会教育関連施設

日本泌尿器科学会専門医教育施設

日本麻酔科学会麻酔科認定病院

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

乳房検診撮影認定施設（第 267 号）

日本口腔外科学会准研修施設

日本救急医学会救急科専門医指定施設

日本がん治療認定医機構認定研修施設

日本周産期・新生児医学会周産期（新生児）専門医補完研修施設

日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医補完研修施設

日本消化器外科学会専門医修練施設

日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設
 日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会専門医制度認定施設
 日本緩和医療学会認定研修施設
 日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム（NST）専門療法士実地修練認定教育施設
 日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム（NST）稼動施設
 日本高血圧学会専門医認定施設
 日本消化管学会胃腸科指導施設
 日本小児科学会小児科専門医認定研修施設
 日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会エキスパンダー実施施設
 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会インプラント実施施設

11 緩和ケア病棟の概要

（1）緩和ケア病棟設立経過

2000年 院内に緩和医療研究会発足
 2002年 在宅緩和ケアモデル事業
 2003年 新病院に緩和ケア病棟開設決定
 ※ 県内初の開設（県立病院改革実施計画）
 2004年5月10日 緩和医療科開設
 2006年4月1日 新病院開院
 4月10日 緩和ケア病棟開棟
 2007年1月1日 緩和ケア病棟入院料施設基準届出
 2008年7月1日 専従医師退職のため緩和ケア病棟入院料施設基準辞退
 2010年4月1日 専従医師着任
 7月1日 緩和ケア病棟入院料施設基準届出
 2018年3月2日 日本医療機能評価機構 副機能：緩和ケア病院認定

（2）診療体制

緩和ケア外来（月曜日～金曜日）

医師1名、がん専門看護師1名、がん性疼痛認定看護師1名

緩和ケアチーム

医師1名、がん性疼痛認定看護師1名、緩和ケア認定看護師1名、がん専門看護師1名、
 薬剤師2名、管理栄養士1名、理学療法士1名、医療社会事業士1名、精神科医師1名、
 臨床心理士1名、緩和ケアリンクナース7名

緩和ケア病棟

緩和医療科、各診療科

（3）施設概要

病床数 24床（無料個室13室、有料個室7室、2床室2室）

スタッフ

緩和医療科医師 1名

看護師	17名（うち緩和ケア認定看護師 1名）
医療社会事業士	1名
事務委託職員	1名
緩和ケアボランティアコーディネーター	1名

(4) 病棟目標

当病棟では、患者さんの身体や心のつらさを和らげ、患者さん・家族の意思を大切にして「いつでも、どこでも、その人らしく」穏やかな毎日を過ごすことをめざします。

(5) 病棟基本方針

- ・ 患者さんの価値観を尊重します。
- ・ 痛みや不快な症状の軽減に努めます。
- ・ ご家族を含めた看護を提供します。
- ・ 過ごしやすい生活環境を整えます。
- ・ 患者さんにご家族のQOL向上を目指した生活の援助を多職種チームで行います。

(6) 入棟基準

- ・ がんを患っている
- ・ そのために苦痛な症状がある
- ・ 本人が（家族）が希望している（本人が判断できない時は家族の希望または同意による）
- ・ 本人は病状について詳しい説明を受け、よく承知である

(7) 入棟判定会議（随時）

【メンバー】

病院長、緩和医療科医師、主治医、病棟師長、医療社会事業士、緩和ケアチーム看護師

(8) 病棟運営（実績）

区分 年度	病棟 利用率	入棟状況	自宅退院 施設退院	死亡退院
平成26年度	61.5%	188人	48人	149人
平成27年度	70.0%	178人	46人	127人
平成28年度	64.0%	165人	40人	134人
平成29年度	66.1%	186人	47人	139人
平成30年度	57.7%	197人	43人	129人
令和元年度	62.3%	207人	51人	153人
令和2年度	53.8%	204人	53人	151人
令和3年度	64.9%	225人	60人	146人
令和4年度	61.1%	223人	45人	174人